

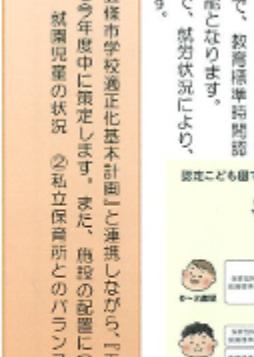
今後開催予定イベントのお知らせ

①五條市成人式
平成 30 年 1 月 7 日（日）
②五條市新年会
平成 30 年 1 月 21 日（日）
③チアシンドローム
平成 30 年 1 月 4 日（日）



五條市文化フェスティバル 2017（第46回五條市文化祭）

市長の西さんとの日頃の文化活動の成果を発表する趣として、11月3日（金）～5日（日）に五條市文化フェスティバル（第46回五條市文化祭）を開催しました。五條市立五條小学校体育館では、市内の幼稚園・保育所（園）・小学校・中学校の児童生徒の皆さん的作品を展示しました。



次回は平成30年3月の発行予定で、宇智小学校、西吉野小学校、野原中学校を紹介いたします。

生涯学習課

生涯学習課

各種開催イベントについて

市民レクリエーション大会

五條市子ども会育成連合会（以下、市子連）は、市内の子どもたちの交流と交友・リーダーの育成を目的としている。今年度の「シユニア・リーダー研修会」を日本青少年自然の家で行い、12月には「子ども大集会及び交流会」として大阪万博記念公園へ予定をしています。

海での体験活動を行いました。

予定をしています。

市子連は、市内の子どもたちの交流と交友・リーダーの育成を目的としている。今年度の「シユニア・リーダー研修会」を日本青少年自然の家で行い、12月には「子ども大集会及び交流会」として大阪万博記念公園へ予定をしています。

子とも未来課

子とも未来課

「幼保一体化について」

現在、五條市では幼保一体化を推進するため、「公立認定こども園整備基本計画」の策定を進めています。

教育と保育を一体的に行い、質の高い就学前教育・保

育を実施します。

→小学校就学前に必要と考えられる、自主性や多様な人間関係のなかでの協調性や折り合いをつける力、集団生活の基礎を身につけます。（教育・保育カリキュラムの策定）

保護者が働いている・いないに関わらず利用が可能で

す！

→3歳児以上は、保護者の就労状況にかかわらず教育

と保育を一体的に実施します。保護者が就労を始める場合や就労しなくなった場合も継続して通い慣れた施設を利用することが可能です。

巡回活動・異年齢交流に大切な子ども集団を保ち、す

ぐやかな育ちを支援します。

→世代が違う子どもが通園しているため、自然と小さ

き子どもを囲いやる気持ちは生まれ、また、大きな子

どもを成長していくなど幅広い年齢層の交流が

生まれてきます。

地域における子育て支援で、子育て家庭を支援しま

す。

→地域の子育て支援事業を実施します。就学前の園児、

保護者の交流の場、子育て相談などを行います。

市全域で、2～3箇所の整備を予定しているほか、

→整備された全ての認定こども園で、教養講座開設

料の子ども（幼稚園）の利用が可能となります。

→認定された全ての認定こども園で、就労状況により、

○就労児からの保育が可能になります。

※今後のスクショールについては、「五條市学校適正化基本計画」と連携しながら、「五條市立認定こども園整備基本計画」を今年度中に策定します。また、地図の配置につ

いては、①就労の就労前児童の状況、就労児童の状況 ②私立保育所とのバランス

五條市教育広報

夢志のひろば

MU-SHI

編集・発行 五條市教育委員会事務局 教育総務課 ☎0747-22-4001（内線 814） 637-0083 五條市下之町 21 番地

もくじ

- 1面 10~11 月の行事について
- 2面 学校紹介
- 3面 学校紹介
- 4面 教育委員会から

「大和のまつり」



「五條かるた」



「小学校祭会」



芸術の秋・文化の秋・まなびの秋



西教育委員会では、市制 80 周年を記念して「五條かるた」を制作しました。町は、市内小学 5 年生～中学生の児童生徒から募集し、又市内の団體を五條高校演劇部に、絵画の原画は五條高校演劇部と新潟市立高岡城の文芸部に募集しました。これを活用して、美しいながら市の歴史や文化をじっくり学び、見るほど五條への愛着を深めていくことを目標としています。

11月25日（土）第32回五條市立小中学生音楽大会が五條市上井公園音楽堂（カラフルホール）にて開催されました。県内外各地の団体が披露され、五條市からは、「藤原おどりの音楽隊」の音楽に出席いたしました。藤原おどり、新たに音楽会で「大和路おどり」を五條市地区婦人会等の音楽をテーマとする各種団体にご参観いただきました。その後、音楽も一体となって踊り、盛況のうちに幕を閉じました。

西教育委員会では、市制 80 周年を記念して「五條かるた」を制作しました。町は、市内小学 5 年生～中学生の児童生徒から募集し、又市内の団體を五條高校演劇部に、絵画の原画は五條高校演劇部と新潟市立高岡城の文芸部に募集しました。これを活用して、美しいながら市の歴史や文化をじっくり学び、見るほど五條への愛着を深めていくことを目標としています。

西教育委員会では、市制 80 周年を記念して「五條かるた」を制作しました。町は、市内小学 5 年生～中学生の児童生徒から募集し、又市内の団體を五條高校演劇部に、絵画の原画は五條高校演劇部と新潟市立高岡城の文芸部に募集しました。これを活用して、美しいながら市の歴史や文化をじっくり学び、見るほど五條への愛着を深めていくことを目標としています。



『進んで学ぼう』
たくさんの本を読んだり、英単語を覚えるなどして、楽しく勉強しています。自分が相手に伝える力をみがいています。

『6年生が考える! 牧小のいいところ』

他学年の人たると一緒に遊ぶ「みんなであそぼう」や、給食の「栄養を意識する」「すっからん運動」などで、健康で丈夫な体をつくりています。

『まず健康』

牧小では、「握手あいさつ」を広めています。先生や他学年の人と「握手あいさつ」をすることで気持ちが良くなり、つながりを深めることができます。

『思いやり感謝の心』

地域とのつながり】地元のじいさんやおばさんから優しく声をかけてもらうと、とっても嬉しいあります。

『地域とのつながり』
年生がパソコンを使って作りました!

牧野小学校
中内田の21 電 (026) 255-84

笑顔の絶えない明るく住みよい学校
目指す学校像：夢や希望の与えられる学校
保護者や地域から信頼される学校

目指す生徒像：生徒を良き大人へと成長させる
=今日も来て良かったと思える学校=

ボランティア活動
実施する生徒によるボランティア活動で、年間四回実施します。年々少しこなすこと

者が増えており、近隣の施設の方や入園者の方からより多くはれております。

研究授業
毎年校内で各教科がお互いの授業を覗いて、感想文を述べ合い、授業のスキルの向上を目指しています。その結果は学力向上にも役立っています。

認知症サポーター養成講座
本年度も毎回家庭の方に来ていただき認知症サポーターラーで活動を行いました。講義と寸劇「せせ工さん」の二部構成で行わられ、その後グループで話し合い、学習しました。

小中合同研修
小中一貫教育の一環として、毎年秋の第三回と夏の第四回にて開催されています。児童生徒の卒業のツールイメージについて話し合いました。

MAK一笑
毎年恒例となる、本校を会場とした地域行事である「MAK一笑」に、本校生徒も参加しました。

MAK一笑
毎年恒例となる、本校を会場とした地域行事である「MAK一笑」に、本校生徒も参加しました。

あすべ
・挨拶（あいさつ）
・スリッパ（すりっぱ）
・返事（へんじ）

学校教育目標
たましくゆでかに
自己有用感が高く、相手の話を聞いて質問や感想が言える子の育成～対話的活動を通して～

帝塚山大学との食育連携
帝塚山大学現代生物学部食物栄養学科組合 洋美教授とゼミに所属する大学生と連携し、日替えから稽刻までを体験しました。収穫したお米を使って一汁三菜を作り、日本の食文化を発展させ、自身の食生活を振り返る学習をしていました。

本校学習評議員である近井様のご協力を仰ぎ、脱穀まで手伝いをして、田植えから稲刈り、脱穀までお手伝いいただきました。大変おいしいお米を作りました。子どもたちは、自分たちが育てたお米を口いっぱいに見せたり、おいしくいただきました。

読書活動活性化事業
本校では読書活動の推進に力を入れています。毎朝読書の時間として「ホーリーシタイム」を取り入れ、第三回躍進「お読みの日本」として設定し、家庭で保護者も一緒に読書に親しむ日本語としまします。また「じじい・じいちゃん」を活躍舞台に展示し、自分の本を活躍舞台に展示してもらいました。

SS：スクールサポーター
SSW：スクールソーシャルワーカー ALT：外国語指導助手 ICT：ICT文通会
東中生の日々の活動は、五條東中学校ブログ <http://www.goto-har.ed.jp/touch/>をご覗ください。

野原小学校
藤原中3-8-38 電 (026) 265-0233

学校教育目標
自ら学び行動する思いやりの心をもつ
生き抜く力の涵養

活動的な学力
多くの生徒が部活動の競技に臨んでいます。

体力向上
基礎体力の向上を進めています。
「走る力」のある学生集団を育んでいます。
基礎体力 マラソン大会
保健指導の実習教育

基礎基本の学力定着各科
基礎基本の学力定着各科についています。
自主学習会 第四回発表会
相手者 審査会

サッカーチーム
サッカーチームの活用

活発な部活動
多くの生徒が部活動の競技に臨んでいます。

筋力・柔軟性
筋力・柔軟性の涵養

自主的活動
自主的にボランティア活動を行ってもらいます。

自転車通学安全マッチル校
自転車通学安全マッチル校 下校後の注意喚起

自転車通学安全マッチル校
自転車通学安全マッチル校 下校後の注意喚起

自主的活動
自主的にボランティア活動を行ってもらいます。

生き抜く力の涵養
今までの生きてきた経験を活かして、会話を交わしています。

五條東中学校
今井5-7-12 電 (022) 280-14